

望月芳将 後援会会報

Vol. 11

「まち」を創る
若い力



6月議会

一般質問

● 6月議会一般質問

今回は、水道事業の件と駅前周辺の土地利用と中心市街地活性化策、観光行政の意識改革について当局を質しました。



特に水道事業と中心市街地活性化については、

Q. 水道事業の豊富な資金力から料金改定は？

A. 施設整備など計画的に行っていききたい

Q. 水道事業で水を守る運動（植林・森林管理・水の有効利用）

A. これからの検討課題

Q. 中央公民館を民間施設の借上げしては？

A. 民間業者からの提案あり検討中（長崎屋跡地）

Q. 中央公民館と観光インフォメーションセンターの併設は？

A. 市の玄関口としての機能も必要

以上のような議論を交わし、またホテル誘致に対する優遇策を要望しました。

● 市の魚 ニジマス の制定

6月1日の市制施行日にあわせ、市の魚としてニジマス制定了。県内初で、全国でも数少ないとのようです。これは産業振興として市民団体が“ニジマス学会”を立ち上げ商品開発や情報発信をおこない、また、ニジマスは清流にしか住むことができず、本州では養殖でしか生育できません。今回の制定にあたり自然生態系の影響を危惧されるご意見もありますが、雨季のある日本域での産卵鱒が不可能であり、産業振興という立場からの制定であるとの認識で、議会側も全員協議会で賛意を示しました。

当日の試食会でだされたお刺身、煮付け、から揚げ、マリネなど、どれも美味しかったです。



試食会の様子

市政報告会

地元での市政報告会が始まっております。

3～4人のグループから、行政区単位で行っております。ご希望があれば、どこへでもお伺いたします。また、市役所の議場やその他の見学も可能です。

お気軽にお申し付け下さい。



正副議長選挙

ちょうど2年前の初議会で朝日昇議長と吉田晴幸副議長が選ばれました。この時は、選挙の結果同数のため、くじ引きとなりました。

議会村では、政局と呼ばれるものは、この時しかなく多数派工作激しく、特に政党の主義主張とは異なることを平然と行われ、市民の信頼を喪失させる結果となることに、心を痛めました。今回もまた、革新系の会派が通常の主張とは異なる行動を示唆していたため、朝日議長が辞意を表明し一ヶ月も膠着状態続きました。この混乱を正常化させるため一人の議員が最大会派から離脱し、選挙に至ったものでした。

結果私たち会派の吉田氏が保守系会派2つと公明会の支援を受け議長に就任しました。

選挙結果	議長選挙	副議長選挙
	吉田晴幸11	朝比奈貞郎11
	望月光雄7	佐藤長助7
	佐野清明3	若林志津子3
	白票1	白票1

政務調査費

地方自治 経営学会



期間 5月21日・22日
 場所 東京都千代田区 明治大学
 講師 浅野史郎 元宮城県知事
 増田寛也 前総務大臣
 片山善博 元鳥取県知事
 中田宏 横浜市長 他
 テーマ 分権は果たして進むのか
 交通費 11,165 円 滞在費等 20,147 円
 会費 15,000 円 その他 4,988 円

望月芳将 プロフィール

52.8.12 生まれ
 大宮小、二中、富士宮北高卒
 平成12年帝京大学理工学部卒業
 富士宮にて就職し、青年活動やNPO活動に積極的に参加
 H19.4.29 歳 富士宮市議会議員初当選
 H20.5 富士宮市議会 議会運営副委員長
 趣味はのんびりと温泉浴

創意・挑戦



石破農水相と斉藤環境相 に表敬訪問

6月17日に観光協会と富士開拓農協と一緒に農水大臣と環境大臣へ表敬訪問いたしました。

各大臣に地元産品のPRや酪農への支援、市の魚としてニジマスを制定したことの報告、神田川・湧玉池の名水百選選定からの取組みや、富士山麓の不法投棄・鳥獣被害などへの支援等を行いました。

特に、石破大臣は、ニジマスと酪農振興に興味を持っていただきました。



石破農水相と一緒に

後援会バス旅行



5月24日と27日に箱根の富士屋ホテルと小田原城址公園へ行ってきました。

今回は120名を越す参加者でバス4台と、回を重ねるに連れて大きくなることに感謝をいたしております。